



# 国鉄新潟

NO. 912  
 発行  
 2017年  
 4月18日  
 国鉄労働組合  
 新潟地方本部  
 発行責任者  
 齊藤 仁司  
 編集責任者  
 教 宣 部

# 現場の労働条件改善へ

## 第30回定期委員会開く 新潟地方貨物協議会



第30回新潟地方貨物協議会定期委員会が4月8日13時より地本事務所で開催されました。  
 池田副議長の開会あいさつでスタート、委員全員の出席を確認し委員会が成立したことが宣言されました。

### 議長に勝山氏を選出

議長は、貨物協議会が担当することになり、勝山議長が選出されました。  
 その後、勝山議長あいさつ、地本から福富書記長のあいさつ、関東貨物協から榎戸事務長がそれぞれあいさつしました。

### 質疑・討論 みんなの意見

小泉事務局長の方針案提案がされ、質疑・討論になりました。  
 質疑・討論では職場の問題点や出向先の労働条件・職場の技術継承、新採者の配属状況、など出されました。

## 勝山議長 あいさつ



貨物協の人数が少なくなっているが30年続いている。第30回定期委員会の開催。  
 今年、JR30年になる。JR各社について検証、現状について差が大きくなっている。北海道と貨物は厳しい実態になっている。特に設備投資が大きくなっている。JRになって30年になるが、貨物は反映されていない。労働者人口が減少している。労働条件改善を求めていく取り組みを進めていく。国労として良き遺産をつくっていく。

## 福富書記長 あいさつ



春闘の取り組み・貨物は18年連続ベアゼロの回答だった。国労はハガキ、FAX行動を実施し取り組みを進めてきた。ストライキを背景にしながら春闘の闘いだったが、職場集会での議論をもう少し深めていかなければならない。

春闘時期に、全国キャラバン行動を新潟でも駅前宣伝行動、チラシ配布や地本事務所で集会を開催した。2月25日には、拡大地方委員会を開催し全体の意思統一を図った。  
 機関車の砂について東日本で2月27日に団交を実施した貨物も4月に団交が計画されている。委員、全体の議論を深め意思統一し、さまざまな課題、とりわけ組織拡大について全体で取り組んでいこう。

- 黒井駅の乗務員休憩所の設備改善について要求。
- 会社側の回答は建てかえはしない、壁紙や障子は張り替える。トイレは直す。
- 現場の要求は現場へ申し入れる。現場へ要求を上げることは重要だ。



団交での支社の対応が違ってくる。現場で改善できないものは支社へ上げる。

○長岡車両センターから南長岡駅へ行く通路の除雪について、どうなっているのか。

●会社側の回答は、NTSが除雪を請け負っている。

○貨物会社では、出向者懇談会が今まで開催されていた。毎年参加していたが昨年は無かった。現場の状況など含めて相談するところが無い。懇談会の開催を求める。

出向者は1年契約。今まで支社から現場に来て相談しながら契約していた。

出向の発令通知について、NTSの出向確認がNTSの現場長がやってきて確認作業をする。支社から連絡が無い。出向解除を希望する社員に対してはどうやっているのか。

○現場では要員が不足していて大変な状況になっている。機関車の定期検査は要員がバツバツの状態だ。  
 これでは、技術継承ができない。余裕が無い。年休も取得できない。新採者を配属して欲しい。





# 新役員体制

- 議長・勝山雄二（60）  
東新潟機関区
- 副議長・池田浩（55）  
新潟貨物ターミナル
- 副議長・長谷川公治（55）  
東新潟機関区
- 事務局長・小泉堅一（60）  
東新潟機関区
- 幹事・平田伸作（65）  
新潟ロジスティック黒井
- 幹事・大橋清志（55）  
出向JR新潟鉄道サービス



## 関東貨物協 榎戸事務長あいさつ

関東貨物協より榎戸事務長が出席、あいさつがありました。

関東貨物協定期委員会終了後、三役会議を3回開催した。

ストを背景に春闘の取り組みを進めて

### 593枚の現場の意見を提出

3月9日、支社へ要請、93枚の要

18年連続のベアゼロかいとうだった。国労本部闘争指示58号を發し抗議行動を展開、全体の意思統一をしてきた。



き

### 偽装問題について調査

ダイヤ改正労働条件改善の要求を集約された内容を関東貨物協として提出した。全貨協議長は、偽装請負の問題について調査していく。

無線機・電波法違反の問題・貨物本社へ総務省から注意喚起があった。本社に対策室を4月1日に発足した。

請書を提出した。93枚の現場の意見を提出、関東貨物協で503筆の署名を提出した。（他労組203筆）昨年より多い。

社員数が減っている中で昨年より多かった。春闘の取り組みの中でハガキ・寄せ書き行動、アパートなどのビラ配布、決起集会のかいさいなぞ展開した。

3月1日には、国労本部中央行動が取り組まれた。午前中は国会議員や各政党への要請行動を取り組み午後から春闘総決起集会を開催、終了後、都内をデモ行進し貨物本社前を通過時は力強く訴えた。



### 総務省から注意喚起

要員の足りない中、現場は厳しくなっている。使用できない無線機は業者へ処分の要請をした。

周波数の違うチャンネルで無線機を使用し、そのことで総務省から注意喚起があった。

全体の質疑・討論は職場の問題などが多く出され、議論を深めました。

その後、新役員の選出がされ、最後に、藤井委員の団結がんばろうで終了しました。



### 編集後記

今、編集していますが、桜が満開になって今日明日あたりは見ごろです。今日は気温が上がり春らしい天気でした。

今夜は夜桜見物と、いきたいところですね。桜を見ながらの一杯は最高でしょうね。



今回、新潟での宣伝行動は、空港前から変更し「伊勢丹」脇で取り組みます。

宣伝行動は13時〜30分実施しその後、JAL空港事務所へ要請行動を実施します。

## JAL宣伝行動

○5月15日（月）13時〜  
新潟市「伊勢丹」脇

全国一斉宣伝行動が5月15日に取り組まれます。場所は、新潟空港前を予定していましたが、空港事務所の許可が得られないことから、場所を変更しました。

東京でも空港前での宣伝行動について許可が出ず、強行に宣伝行動を実施していると報告がありました。